

体育編 1章 運動やスポーツの多様性

第1学年 ●教科書 p.3~18 ◆担当授業時数3時間

●指導順序

単元計画配当	内容のまとめり（移行措置対応）	指導順について
第1時	ア 運動やスポーツの必要性和楽しさ	3時間でひとまとまりの内容であるため、順に指導することが望ましいが、必要や状況に応じ順を入れ替えてもよい。
第2時	イ 運動やスポーツへの多様なかかわり方	
第3時	(ウ)運動やスポーツの多様な楽しみ方（移行措置対応）	

●学校の授業及び学校の授業以外の場での取り扱い

学習内容や学習活動に応じて、取り扱いを判断することが望ましい。

「学習活動と評価の計画」の「時間」欄に、取り扱いの分類を示す。

分類	学習内容や学習活動の別	時間数
学	学校の授業が必要な時数 教師による適切な指導が必要な内容や、話し合い・実習などが必要なもので、 <u>学校での指導が望ましいもの</u> 。	2
▲	学校での指導が望ましいが、学校の指導計画や実施できる時間数によっては、 <u>学校の授業以外の場での学習が可能なもの</u> 。	1

●単元の評価規準

運動への 関心・意欲・態度	・運動やスポーツが多様であることについて、（情報を集めたり、意見を交換したりするなどの）活動を通して、学習に積極的に取り組もうとしている。
運動についての 思考・判断	・運動やスポーツが多様であることについて、出された意見や集めた情報を分析したり、整理したりしている。
運動についての 知識・理解	・運動やスポーツの必要性和楽しさについて、言ったり書き出したりしている。 ・運動やスポーツへの多様なかかわり方について、言ったり書き出したりしている。 ・運動やスポーツの多様な楽しみ方について、言ったり書き出したりしている。

●学習活動と評価の計画

★1 学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動を除いた、学校の授業が必要な時数

★2 【態度】…関心・意欲・態度, 【思・判】…思考・判断, 【知・理】…知識・理解

★3 学校の授業以外の場での学習が可能であると考えられる教材・学習活動の概要、配当時数

時間(教科書ページ)	学校での授業時間 ★1	学習活動・内容	評価規準と評価の観点 ★2	学校の授業以外の場での学習が可能なもの ★3
第1時 (p.4-5) 学 ▲	第1時	(1) 運動やスポーツの必要性和楽しさ 1. 本時の課題を理解する。 2. 運動やスポーツの必要性和楽しさについて理解する。 3. 運動やスポーツがどのように発展してきたのか理解する。 4. スポーツ基本法について理解する。 5. 学習内容をまとめ、「学習を活かして」を行う。	・運動やスポーツの必要性和楽しさについて関心を持ち、運動やスポーツを行う理由や運動やスポーツが発展してきた経緯について、情報を集めたり、意見を交換したりするなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。【態度】 ・人はなぜ、運動やスポーツを行うのか、運動やスポーツはどのように発展してきたのかについて、身近な例や資料、出された意見や集めた情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。【思・判】 ・運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性や、競技に応じた力を試すなどの楽しさから生み出され発展してきたことについて、言ったり書き出したりしている。【知・理】	○競争・記録更新、自然と親しむ、仲間との交流、感情の表現、余暇時間の充実などの楽しさのために行われている運動やスポーツを具体的にあげ、記入する活動 (0.5時間)
第2時 (p.6-7) 学 ▲		(2) 運動やスポーツへの多様なかわり方 1. 前時の復習をし、本時の課題を理解する。 2. 「行う」「見る」「支える」「調べる」かわり方について、具体的に理解する。 3. 今の自分ができる運動やスポーツへの多様なかわり方についてまとめる。 4. 学習内容をまとめ、「学習を活かして」を行う。	・運動やスポーツへの多様なかわり方に関心を持ち、運動やスポーツへのかわり方について、情報を集めたり、意見を交換したりするなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。【態度】 ・運動やスポーツへのかわり方を自分の生活に活かすには、どのような方法が考えられるかについて、自分の興味や生活スタイルに合わせて、出された意見や集めた情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。【思・判】 ・運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えることなどの多様なかわり方があることについて、言ったり書き出したりしている。【知・理】	○運動やスポーツへのかわり方にはどのようなものがあるか考え、記入する活動 (0.5時間)

時間（教科書ページ）	学校での授業時間 ★1	学習活動・内容	評価規準と評価の観点 ★2	学校の授業以外の場での学習が可能なもの ★3
第3時 （移行措置対応） 学	第2時	<p>(★)運動やスポーツの多様な楽しみ方</p> <p>1. 前時の復習をし、本時の課題（「世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、どのようにすればよいのでしょうか」）を理解する。</p> <p>2. 運動やスポーツには多様な楽しみ方があることを理解する。</p> <p>3. ルールや用具を工夫することで楽しみ方が広がることを知る。</p> <p>4. 豊かなスポーツライフの実現のために、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむことが大切であることを理解する。</p> <p>5. 学習内容をまとめる。</p>	<p>・運動やスポーツの多様な楽しみ方に興味をもち、情報を集めたり、意見を交換したりするなどの活動を通して、学習に積極的に取り組もうとしている。【態度】</p> <p>・多様な楽しみ方について、出された意見や集めた情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。【思・判】</p> <p>・世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見つけたり、工夫したりすることが大切であることについて、発言したり、ノートにまとめたりしている。【知・理】</p>	

◆新型コロナウイルス感染症の影響により、各種の取り組みを行い学校における指導を充実したとしても、なお、年度当初予定していた内容の指導を本年度中に終わることが困難である場合、内容の一部を次学年等に移して指導することも考えられる。その際は、教員間の引継ぎを徹底するなど、遺漏のないよう配慮されたい。